

2019年9月12日  
チャンネル銀河 株式会社

## 中国全土が大絶賛！

天才子役たちが中国古典の世界を再現！

# 「三国志・水滸伝・紅樓夢・包青天」

2019年10月より全4作品を日本初放送！

CS エンターテインメントチャンネル「チャンネル銀河 歴史ドラマ・サスペンス・日本のうた」（チャンネル銀河 株式会社、東京都千代田区、代表取締役社長：寺嶋博礼）は、2019年10月16日（水）より、「中国古典名作選～三国志・水滸伝・紅樓夢・包青天～」全4作品を**日本初で放送**することを決定しました。本作は、中国四千年の歴史に燦々と輝く名作古典を天才子役たちが演じ、中国全土が大絶賛したドラマシリーズです。

特集ページ：<https://www.ch-ginga.jp/feature/kotenmeisaku>



「三国志」「紅樓夢」©2017 湖南芒果小戯骨文化伝媒有限公司 All Rights Reserved. 提供:アジア・リパブリック 12周年  
「水滸伝」「包青天」©2018 湖南芒果小戯骨文化伝媒有限公司 All Rights Reserved. 提供:アジア・リパブリック 12周年

## 中国が誇る珠玉の名作を天才子役たちが演じる！

中国で大きな話題を集めた子役たちによる古典シリーズ<小戯骨>。このドラマシリーズでは、まさにベテラン名優も顔負けの演技を子役たちが披露しており、放送されるや否や、中国全土に大反響を呼びました。そのラインナップは、「白蛇伝」「花木蘭」などの王道作品から「劉三姐」や「白毛女」などの近代の作品まで幅広く制作されています。そしてこの度、中国でも評価が高く日本でも有名な物語「三国志」「水滸伝」「紅樓夢」「包青天」の4作品が日本初上陸します。なかでも「紅樓夢」は同時帯の視聴率第1位に輝き、再生回数1億回を突破、新華社や人民日報といった中国の有名メディアでも絶賛されました。

大人顔負けの演技で魅せるのは、いずれも10代前半の天才子役たちです。「三国志」呂布役のゴー・イードーや「紅樓夢」賈宝玉役のシー・シャオソンなど、複数の作品に出演している子役も多く、シリーズを通して観ることで彼らの高い演技力をより感じることができます。通常の歴史ドラマと同じ撮影セットで繰り広げられる戦闘シーンなど、子役ドラマの枠を超えたクオリティの高さにも魅了されること間違いなしです。中国歴史ドラマファンはもちろん、中国ドラマを観たことのない人も、日本初上陸となる「中国古典名作選」に、ぜひご期待ください。

【作品情報】

「中国古典名作選～三国志」

放送日時：10月16日（水）-17日（木）午後1：00-午後2：15

制作：2017年／中国／字幕／全2話

【番組概要】

後漢末期、黄巾の乱が勃発。朝廷の混乱に乗じた董卓は献帝を擁立して権勢をほしいままにしていた。国の危機を救うため、董卓を討つべく曹操、王允らが立ち上がる物語を貂蟬の視点から描いていく。

「中国古典名作選～水滸伝」

放送日時：10月18日（金）、21日（月）-25日（金）午後1：00-午後2：00

制作：2018年／中国／字幕／全6話

【番組概要】

北宋末期、奸臣による不正がはびこる中、それぞれの事情で宋江、林冲、魯智深など108人の豪傑たちが湖水の要塞「梁山泊」に集結、「替天行道・忠義双全」を掲げて驚天動地の活躍を見せる武勇譚。

「中国古典名作選～紅樓夢」

放送日時：10月28日（月）-11月1日（金）午後1：00-午後2：00

制作：2017年／中国／字幕／全5話

【番組概要】

賈氏一族の眉目秀麗な貴公子・賈宝玉、聡明で学識があるが傷つきやすく繊細な美少女・林黛玉、良妻賢母のごときおらかな美少女の薛宝釵。この3人を中心に、上流階級の生活を細部まで描く。

「中国古典名作選～包青天」

放送日時：11月4日（月）-11月5日（火）午後1：00-午後2：15

制作：2018年／中国／字幕／全2話

【番組概要】

「包青天」として親しまれ、その曇りなき眼と揺るぎなき意志で正義を貫く北宋の名判事・包拯。その包拯の活躍を描いたエピソードの中から、京劇の題目「劊美案（さつびあん）」としても有名な陳世美事案にフォーカスする。



「三国志」「紅樓夢」©2017 湖南芒果小戯骨文化伝媒有限公司 All Rights Reserved. 提供:アジア・リパブリック 12周年

**チャンネル銀河 歴史ドラマ・サスペンス・日本のうた**

日本初放送を含む世界各国の歴史ドラマから「松本清張サスペンス」、「孤独のグルメ」等の国内ドラマやNHKの豪華歌謡番組まで、大人世代の番組が満載のドラマ・エンターテインメントチャンネル。J：COMなど全国のケーブルテレビや、スカパー！、IPTVを通じ、約572万世帯（2019年7月末現在）のお客様にご覧いただいています。<https://www.ch-ginga.jp/>

【本件に関するお問合せ先】

チャンネル銀河 PR担当 TEL：03-6365-8480（代表） FAX：03-6365-8457